

令和2年度入湯税の使途について

入湯税とは、環境衛生施設、鉱源泉の保護管理施設及び消防施設その他の消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興(観光施設の整備を含む。)に要する費用にあてることを目的とした地方税です。

令和2年度の上記の事業にかかる予算額は58,066千円で、主に清掃センター施設整備費、下水処理施設整備ために借りた地方債の償還金、消防・救急施設整備費、観光事業のPR活動費等に充てられます。

令和2年度の入湯税予算額 2,850千円

(単位:千円)

区分	事業名	事業費	財源内訳						備考
			国庫	県費	地方債	負担金等	一財		
							入湯税	その他	
環境衛生施設の整備	清掃センター施設整備事業	20,254					1,135	19,119	
	下水道事業会計繰出金	15,518					869	14,649	資本的支出分
	小計	35,772	0	0	0	0	2,004	33,768	
鉱源泉の保護管理	該当なし								
	小計	0	0	0	0	0	0	0	
消防施設等の整備	消防施設等整備事業	8,363	1,137				405	6,821	
	小計	8,363	1,137	0	0	0	405	6,821	
観光施設の整備	海水浴場整備事業	900					50	850	
	小計	900	0	0	0	0	50	850	
観光振興	観光パンフレット等作成事業	502					28	474	
	観光広報事業	50					3	47	
	大阪市浪速区交流事業等	81					5	76	
	くじら祭実行委員会助成事業	1,200					67	1,133	
	観光協会助成事業	305					17	288	
	海水浴場ふれあい事業	4,840					271	4,569	
	小計	6,978	0	0	0	0	391	6,587	
合計		52,013	1,137	0	0	0	2,850	48,026	

※ 一般財源の割合で、入湯税分を按分し充当しています。